

【オンライン】 合同・監督者セミナー(課題解決)

● 研修のねらい

- ・ 監督者（グループリーダー・係長、課長補佐等）のマネジメント能力を高める。
- ・ 業務上発生する問題の発見・抽出及び解決のための手法を、ビジネスデザイン法（あるべき姿を明確にし、現実を把握した上で、その両者のギャップを埋めるためにどうするかを発想する手法）を用いて習得する。

● この研修のおすすめポイント

講師は広大名誉教授、「人をコストとみなしていた」ブラック企業経営者から心機一転、「人を大切に作る経営学会」の副会長に。野球選手や著名人の知られざる一面を交えた、他とは一味違う「飽きない」講義が魅力。受講後は新たな視点で課題解決に取り組めること間違いなし。

● 日程

- 第1回 令和8年1月13日（火）
- 第2回 令和8年1月14日（水）

● 予定人員

40人（32端末程度）×2回 計80人（県20人，市町60人）

● 対象者

- （県） グループリーダー、係長、主査及びこれに相当する職以上にある職員
- （市町） 係長、主査、専門員、企画員及びこれに相当する職以上にある職員

● 講師（予定）

《井上 善海》

大学卒業後、会社経営、経営コンサルタントを経て大学院へ進学。博士（商学）。2004年広島大学教授、2013年東洋大学教授、2015年広島大学名誉教授、2018年法政大学教授、2025年より九州情報大学教授。企業の事業戦略に関する指導・講演・執筆活動や、企業内研修・自治体職員研修の講師などでも活躍中。著書に、『衰退産業の勝算』（幻冬舎）、『負けな戦略』（中央経済社）など多数。

● 標準プログラム

- 1日 合計6.0時間
- 9:15 - 9:30 オリエンテーション
- 9:30 - 16:30
 - ・ 課題解決のための「問題の見える化」
 - ・ ビジネスデザイン法による課題解決
 - ・ 課題解決のための「真因の抽出」
 - ・ 3分割法による課題解決
- 16:30 - 16:45 閉講

◇受講者の声

- ・ 今ある問題から課題を抽出する方法が参考になった。
- ・ 講義を聴いて、業務の進捗状況や体調のことなど、改めて部下とのコミュニケーションが大切だと再確認した。